

令和3年度 第2回理事会

- 1 招集日時 令和 3年 6月 12日(土) 11:00～
- 2 開催日時 令和 3年 6月 12日(土) 11:00～
- 3 開催場所 天童ホテル(天童市)
- 4 出席役員 理事 居鶴 一彦 植木 哲也 鈴木 貴志 加藤 裕之 國井 徹
 彦田 耕一 樋口 悦子 高橋 勝也 佐藤 直仁 長澤 彩
 白田 美香 田中 静佳 門間 美穂 大江 雅宏 阿部 宏美
 古城 尚子 高橋 裕美 齋藤 裕 高橋 郁子 玉井 真実
(総理事数 22名)
- 議長 居鶴 一彦
書記 齋藤 裕 玉井 真実

5 議事

本理事会は、理事22名のうち20名が出席であり、定款第33条に基づき理事会における議決が成立することが確認されたのち、議事に入った。

○ 報告

1. 会長報告／日臨技・北日本支部

日臨技理事会、北日本支部幹事会の内容について別紙資料をもとに報告があった。

- ・山臨技のホームページも掲載しているが会員が逝去された。ご冥福をお祈りし、黙とうを行った。
 - ・6/5(土)病院協議会が開催され、日臨技の宮島会長、横地副会長よりタスク・シフト/シェアに関する講演をいただいた。
 - ・北日本支部医学検査学会：11月に開催。山臨技HPに掲載されている。そこから演題の登録などもお願いしたい。
 - ・「新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を推進するための各医療関係職種の専門性を踏まえた対応の在り方等について」厚労省からの通達あり。(別紙)ワクチンの打ち手として臨床検査技師が挙げられている。日臨技を介して6/14～16の3日間新型コロナウイルスワクチン接種に関する説明会が行われ、会長と理事が参加予定(ZOOMによる)
- 6/24 臓器移植推進機構評議会 居鶴会長出席
- 山臨技の事務所を6月より1部屋追加で借りている。引っ越し日時は未定だが、村山地区にお手伝いをお願いしたい。
- ・日臨技の議決権行使について：施設に戻って再度声掛けをお願いしたい。

2. 各地区(村山／庄内・最上／置賜)

村山：特になし。

今後：事務所の引っ越し時には手伝いを行う。

県学会開催のための実行委員会の立ち上げをする。

庄内・最上：4月7日地区役員会実施(WEB併用)し、年2回の地区研修会を実施することとした。

第1回目を8/24として話を進めている。

置賜：特になし

3. 各部（庶務／会計／学術／企画）

庶務：会員が亡くなられたため、会より香典を送った。

会計：本日の理事会より日当が発生している。日当は交通費に記載してほしい。

学術：6/5 部門長会議を行った。今年度の各部門研修会は ZOOMにするか参集型にするかは各部門長の判断とする。第 40 回山形県医学検査学会が 10/23 に開催予定。各部門に協力を要請している。

企画：11/20 山形ビッグウイングにて、「検査と健康展」を開催する予定。規模を縮小して、企画部と村山地区の会員に協力をお願いしたい。

4. 各委員会（生涯教育／精度管理・データ標準化／「山形医学検査」編集／ホームページ）

生涯教育：定期総会の基礎点について申請を行う。

精度管理・データ標準化：今年度のサーベイは 7 月に実施予定。参加は例年どおり。今年度より遺伝子部門のサーベイも行う予定。

山形医学検査編集：次回号を準備中。原稿依頼の際は期日内にご協力をお願いしたい。名簿についてのアンケートの返信もお願いしたい。

ホームページ：役員連絡帳→交通費請求書・領収書について様式が変更され次第更新する

役員連絡帳のパスワード:y-yamaringi

事務手続きのページを整備していく。(パスワード設定はなし)

山形県医学検査を閲覧するためのパスワード:yamaringi

○議題

1. タスク・シフト/シェアに関する厚生労働省指定講習会について

別紙資料の実施計画（案）をもとに報告あり。事務所にはシミュレーターが届いている。

7 月中には基礎講習全コンテンツのアップロードが完了する予定。

8/8 岩手から 1 名、宮城から 2 名が北日本支部実務担当者としてシミュレーション研修会に参加する。8 月後半には北日本支部開催の実務担当者研修会が行われる予定。(60 名程度) 山形県からは 7 名を選出して参加する。このメンバーが県内講習の実務委員コアメンバーとなる。

5 年で 2~3 回/年の頻度で指定講習会を行う予定。講師の確保は各県で行うこととなる。

医師や看護協会などをお願いをしていく。保健医療大学などにも交渉しようと考えている。

参加費は 1 万円程度になると思われる。

山形県としては 10 月をめどに 1 回目の開催を目指す。1 回 10~20 名程度。基礎研修は WEB で受講しておく。1 年目は 78 名を目標にする。2 年目以降は倍程度、5 年で 550 名の受講を目指す。来年以降は講習を受けた人が実務委員として講義をすることになっていく。

2. 山臨技主催の Web 研修の参加費について

(学術部より)

昨年度は 9 部門中 8 部門が参集式ではなく、Web・メールでの研修会を行い、参加費は無料で行った。山臨技の規約では研修会の参加費は 500 円以上となっているが、徴収する際の徴収方法が決まっていない。Web での研修会は参加費を無料にしたい。

(研修会の資料作成や会議室使用料などの活動費用は部門会議の日当として支払われる。)

(質問)

山臨技の研修会は他県に開放しているのか。他県の会員からは参加費を取るのか。

→日臨技の会員であれば均一となっているので他県でも県内でも均一でよいと思う。

決定事項：今年度の Web 研修会は参加費無料で行うこととする。

県学会については会費 2000 円の徴収をする。ハイブリッドで行うが、ウェブ参加の場合の徴収方法が問題となる。クレジットカードなど……。詳細は開催担当の村山地区に考えてもらうこととする。

3. その他：

臨地実習指導者講習会プログラムについて（別紙資料あり）：実習生を受け入れる施設には指導者を置くことになっていくと思われる。情報が入り次第お知らせしていく。

○連絡事項

- ・ 技師連盟：振り込みがまだの理事は手続きをしてください。
- ・ 10月23日(土)県学会開催予定。担当は村山地区。会場：天童ホテル
ハイブリッド方式。一般演題は会場で発表。特別講演か教育講演どちらかを考えている。
学会長：居鶴会長、実行委員長：植木副会長、副実行委員長：大江さん、事務局：阿部さん
学会テーマ：居鶴会長に一任
一般演題：8/20（18：00）締め切り。時間厳守でお願いする
- ・ 次回理事会（令和3年度 第3回）例年7・8月休会だが、日臨技からの要請があるため後日連絡することとする。